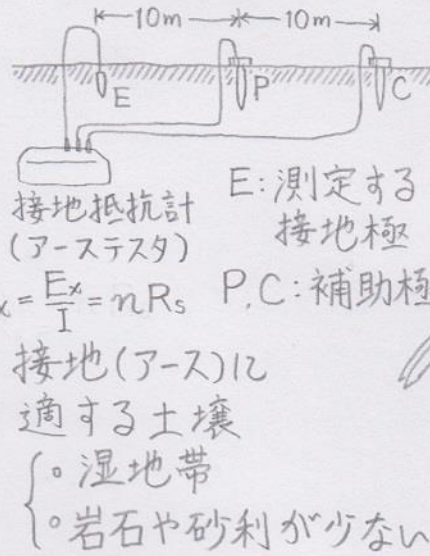
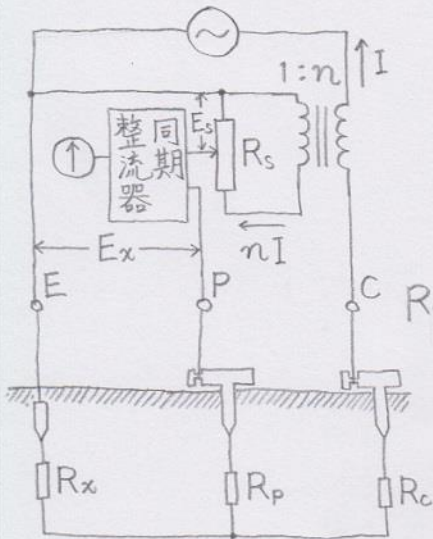


91. 接地抵抗



接地(アース)に適する土壌
 ・湿地帯
 ・岩石や砂利が少ない

よって交流電源を使う



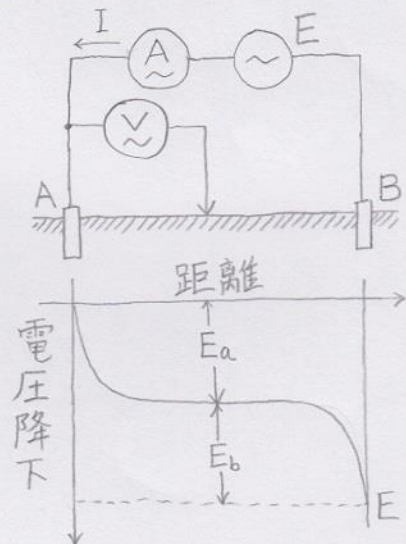
電源Eは直流では、土壌の水分のために分極作用を生じ、接地抵抗が過大となる

電極A, Bの接地抵抗

$$R_A = \frac{E_a}{I}$$

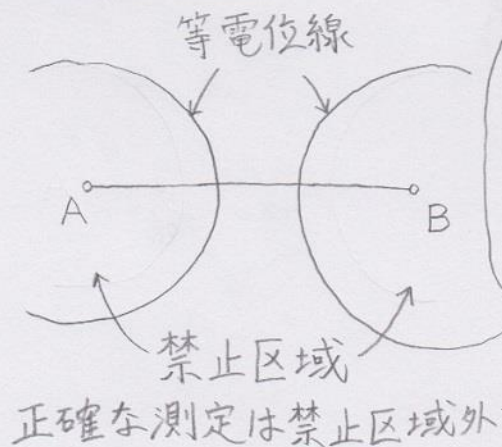
$$R_B = \frac{E_b}{I}$$

E_a, E_b の測定位置: 電圧降下がほとんど変化しなくなった距離



禁止区域半径

- ・一般に15[m]
- ・大きな鉄塔等では40[m]くらい



2つの電極を近づかせすぎると、電圧降下が一定となる所が無くなる

